

参加者がワクワクする感動と楽しい活動を！
国際協力支援を通して繋がりと絆を深めよう！

2013年度（平成25年度）

特定非営利活動法人 国際交流団体未来

活動報告書



運営報告

平成25年度 NPO 設立から年度末までの運営

NPO 設立総会

日時：平成24年12月15日（土）15時～17時00分

会議場：三重大学趙康英先生研究室

参加者：原正雄 加藤澄夫 加藤志津子 趙康英 姚勇 上田順子 上田一彦

議長：上田一彦 議事録：上田順子

議題：

(1) NPO 法人設立趣旨説明 (2) NPO 法人名称決定 (3) 理事紹介及び承認

(4) 定款説明及び承認 (5) 事業説明及び承認

①国際交流の講演会、バザール展

②Skype でマンツーマンレッスン

③留学生、海外インターンシップ仲介

④観光視察ツアー

⑤その他事業の検討

(6) 事業予算の説明及び承認 (7) 会員の募集告知方法 (8) 今後のスケジュール



第一回理事会

日時：平成25年3月16日（土）13時～16時

会場：三重大学留学生会館

参加者：原正雄、Shrestha Niro、姚勇、上田一彦

議題：

(1) NPO 認証交付後の手続き

① 法人登記について、法人印鑑作成について、口座開設について

② 県税事務所、市役所への手続き

(2) 設立総会後の活動報告

① Skype でマンツーマン ② ネパール料理クッキング教室

③ 留学生仲介 ④ 金銭出納報告

(3) NPO 法人スタート後の事業活動について

① Skype でマンツーマン ② セミナー、イベント ③ 留学生、実習生の仲介

④ 視察、Study ツアー etc

(4) 広報活動について

① オフィシャルホームページ② 会員への定期的情報の発信③ 営業活動（留学生、実習生の仲介）

④ 各地域の国際交流団体との連携

(5) 会員、サポーター獲得について

① 広報 ② 募集

(6) 会計、財政

NPO 認証日

平成25年3月19日

NPO 法人登記（法人成立の年月日）

平成25年3月21日

第二回理事会

日時：平成26年2月11日 13時～16時

場所：三重大学 留学生会館

出席者：上田理事長／姚勇理事／袁野会員／李昕理事

議題：

- (1) 活動報告 (2) 江蘇大学への留学生仲介活動及び中国交流活動の現状と今後について
- (3) 今後（新年度）のNPO活動予定と戦略 (4) 広報（メルマガ、ホームページについて）
- (5) 組織について（ボランティアスタッフ、Skype サポーターの拡販）
- (6) 収支報告について（会員の拡販）

役員

役員	氏名	住所
理事長	上田 一彦	兵庫県宝塚市
副理事長	原 正雄	三重県亀山市
理事	李 昕	中国江蘇省鎮江市
理事	SHRESTH NIROJ	大阪府豊中市
理事	姚 勇	三重県津市
監事	西原 秀暢	大阪市都島区

会員・サポーター情報

平成26年3月31日現在

個人正会員14名（埼玉県1名、東京都3名、三重県2名、兵庫県4名、広島県1名、
大阪府1名 島根県1名 福岡県1名）

個人賛助会員1名（千葉県1名）

ボランティア・サポーター会員10名（東京都2名、大阪府3名、兵庫県2名、三重県1名、
鳥取県1名、島根県1名）

1. 外国人に対する日本語教育と生活支援

「Skype でマンツーマンコミュニケーション」

NPO 法人国際交流団体未来の看板活動である外国人に対する日本語教育支援です。ビデオで顔をみながら会話できるパソコンの無料ソフト「Skype」を使って、日本語レッスンや日本での生活上の相談や日常の話題などを希望者とサポーターとで会話してコミュニケーションを図ってもらう活動です。当 NPO は希望者とサポーターを仲介する活動を行なっています。また日本語学習だけでなく中国語を希望する人や英語を希望する人も参加できます。現在まで6組が実施しています。

希望者

- ①中国人の留学生（福岡の日本語学校学生）
- ②中国の社会人（日系企業に勤める女性）
- ③中国の社会人（日系企業に勤める女性）
- ④日本人シニア（中国語学習者）
- ⑤中国人の大学生（日本語科の学生）
- ⑥ドイツ（ブレーメン）のエンジニア

サポーター

- 日本人シニアボランティア（東京都在住の男性）
- 日本人シニアボランティア（兵庫県在住の男性）
- 日本人シニアボランティア（兵庫県在住の女性）
- 中国人の留学生（三重県在住留学生）
- 日本人シニアボランティア（兵庫在住の男性）
- 日本人シニアボランティア（兵庫在住の男性）



私は3月に三重大学大学院を卒業し、今は中国に戻り就職活動をしています。日本滞在中の3年間は大学で日本語をしっかり学び、日常生活においてはほとんど言葉の問題はなかったです。しかし敬語や時事の専門用語などはまだまだ知らないことも多く、就職を控え少し心配をしていました。そんな折、留学生の後輩からNPO国際交流団体未来のことを知り参加して見ました。始めて2ヶ月ぐらいですが、サポーターである先生は親切な日本人の女性です。隔週の土曜日にSkypeをして会話を楽しんでいます。いつも日常のことやニュースになった話題を話しています。間違った表現があればすぐに直してくれたり、わからない言葉があればメッセージで書いてくれたりして、ほんとうに勉強になります。それ以上に中国にいても最新の日本の様子がわかり魅力的です。もう次のSkypeが楽しみです。

中国江蘇省鎮江市在住 邵 陽



2. 国際交流に関するイベント 「ネパールを知ろう！」

(1) ネパール料理クッキング教室開催

ネパールの国名は知っていてもどこにあるか地図で指せない、またどんな生活をしてどんな料理を食べているのかわからない。ネパールを知っていただきたい目的からネパール料理クッキング教室を考えました。代表的な料理や飲み物を通して、生活や文化を紹介するイベントを開催しました。

理事のニローズ、奥さんのディパさんの協力を得て、北摂にお住まいの参加者にネパールに対する知識として料理と飲み物を紹介することができました。また NPO 国際交流団体未来の PR にもなりました。

テーマ	期日・会場	内容	参加費	参加者
第1回ネパールクッキング教室 	2月20日(水) レストラン「ビスヌ」豊中 	「チキンカレー」 	2,500 円	豊中市2名／宝塚市3名／伊丹市1名 計6名 
第2回ネパールクッキング教室 	4月25日(木) レストラン「ビスヌ」豊中	「ダル・バート・タカリ」 	1,500 円	豊中市2名／宝塚市4名 計6名 
第3回ネパール飲み物教室 	8月25日(木) レストラン「ビスヌ」豊中	「チャ」 	600 円	豊中市4名／宝塚市2名 計6名 

(2) 「ネパールを知らう！」国際理解講演会を開催

宝塚 NPO センター主催のセミナーで知り合ったネパールへの国際貢献をしている NPO 法人「ネパール・ヨードを支える会」と共同企画講演会を平成 25 年 9 月 10 日（火）宝塚市男女参画センターで開催しました。基調公演としてネパール・ヨードを支える会が「ヨード欠乏症の根絶を目指して」と題して、ヨード添加塩を普及させる活動を紹介。国際交流団体未来が「ネパールの観光の魅力」をテーマに理事ニローズと上田がネパールのヒマラヤや世界遺産を紹介。特別公演として大阪大学未来戦略機構の榎井縁准教授にネパールでの教育支援活動の経験を語っていただきました。北摂、阪神北地区の参加者 44 名（男性 10 名、女性 34 名）が参加しました。国際協力、国際貢献している団体とのコラボを通して、ネパールへの国際理解の啓発と NPO の情報発信ができました。



(3) 国際交流クリスマスパーティー (Cross Cultural Christmas Party)

地域在住の外国人と日本人の国際交流を目的に、クリスマスパーティーを 12 月 20 日（金）、インド料理レストランビスヌ豊中店で開催しました。ネパール人 5 人、中国人 1 人、日本人 8 名、計 15 名の参加でした。自己紹介のあと、グループにわかれ「世界のクイズバトル」で多めに盛り上がり、お国自慢では、ネパールの民族楽器バンスリ（横笛）奏者のラム・マハラジャンさんが哀愁のある音色を披露してくれました。最後はビンゴ大会で賞品をゲット。参加者は楽しい企画と国際交流に相応しい雰囲気堪能していました。クロスカルチャーを通して外国人と日本人がコミュニケーションを図ることができました。



(4) 「お茶の文化で国際交流」を開催

平成26年3月25日（火）大阪府豊中市で活動をしているNPO法人「ラブとよネット」との共同企画。講師を招いてお茶の実演、説明を聞き飲んでもらうイベントです。ラブとよネットさんが運営する蛍池のカフェ「CoCoKara」で行い、豊中市、宝塚市、茨木市から8名の方に参加していただきました。まずビデオでネパールの観光地を見て文化やお茶の産地（東ネパールのイラム高原）の説明を聞きました。その後講師によるチャの実演がありました。話はお茶にとどまらずネパールの民族のことや生活、習慣などいろいろな質問が活発にでていました。お茶を通して見えてくる国の文化を短い時間でしたが勉強させていただきました。第2回は4月22日（火）「中国茶で你好!」、第3回目は5月17日（土）「日本茶でこんにちは!」です。



(5) 豊岡市青年会議所主催「つながる、ひろがる国際交流」に参加

3月16日（日）兵庫県北部「コウノトリ」の生息地と「鞆」の産地、そして「城崎温泉」で有名な豊岡市で青年会議所主催の勉強会と交流会が開催されました。次世代を担う高校生61名と日本語ができる外国人21名（アメリカ、カナダ、オーストラリア・ニュージーランド、ロシア、ネパール、タイ、中国、韓国の九か国）が参加。私たちNPOからは会員であるネパール人のアリヤール・ディパ（ARYAL DIPA）さんが参加し、グループ討論の中で、ネパールの紹介や異文化の考えを積極的に発言していただきました。勉強会後の交流会では、学生に囲まれ和やかな会話を楽しんでいました。



3. 観光振興を図る活動

ネパールの国際交流や伝統文化の視察を第一目的とし、またヒマラヤをはじめとする世界遺産など観光資源を見聞するツアーを企画しました。チトワン郊外の村でのホームビジット、ポカラでは日本の認定NPO法人「ネパール女性教育協会」が運営する学校視察と学生との懇談、さらにカトマンズでは伝統工芸の職人技を視察するなど、一般の観光では体験できない内容を企画しました。しかし募集期間の短さと事前の市場調査が不足していたため集客が少なく催行を中止しました。今後このような国際交流やスタディーツアーなどNPO独自の企画をしていくつもりです。



項目	内容	費用
参加費	100,000円	100,000円
食事費	10,000円	10,000円
交通費	10,000円	10,000円
宿泊費	10,000円	10,000円
雑費	10,000円	10,000円
合計	140,000円	140,000円

4. 日本語教育関係者への支援と情報提供

日本語教育関係者とは、日本語を学んでいる学習者や留学生はもとより日本語を教えている先生やこれから教えようとする人を言います。個別に就職に関することや、海外特にネパールと中国での日本語教育情報提供を目的とした活動です。今年度は2名の方を支援してきました。

- (1) 日本に留学している中国人学生への就職活動の支援。具体的には新聞など就活情報の提供、エントリーシートなどの書き方指導、ビジネス日本語の指導など行いました。本人の努力の結果として大手メーカーに就職できました。
- (2) 日本語教師養成講座受講者に海外での日本語教師の情報を提供。ボランティアと職業の場合の違い、組織から派遣される場合と個人で応募する場合の違いや、注意事項などを面談して情報提供しました。これから日本語教師を目指すシニアの方の助言になる活動でした。

5. 他 NPO や団体との連携

- (1) 認定 NPO 法人「宝塚 NPO センター」
国際交流団体未来の設立から今年度会計に至るまで、支援、相談に乗っていただいた中間支援 NPO です。平成 25 年 4 月 8 日に団体会員になりました。NPO に関するセミナーや講演会に参加しています。
- (2) 特定非営利活動法人「ネパール・ヨードを支える会」
宝塚 NPO センターの紹介で知り合い、平成 25 年 9 月 10 日に開催した「ネパールを知ろう！国際理解講演会」を共同開催しました。ネパールへの国際協力として同じ活動分野であり、今後国際交流団体未来の国際貢献としてヨード添加塩のカプセルを会費の一部寄付金として購入し、ヨード欠乏症の根絶に寄与したいと考えています。



(3) 日中友好協会津支部

当 NPO の副理事長原正雄及び理事姚勇との関係及び中国人留学生の支援団体として協力を得ています。



(4) 江蘇大学海外教育学院、国際交流室

当 NPO を設立するきっかけとなった中国の大学で、中国人理事 姚勇の母校であり、理事の李昕教授が在籍する中国屈指の総合大学です。中国語留学への仲介活動を行っていますがまだ成立していません。

(5) 特定非営利活動法人「宝塚サージェリーネットワーク」

同じ宝塚市で活動する地域振興や文化振興事業を目指す NPO です。落語、音楽ライブ、講演会などイベントを活発に開催しており、先達の NPO としてアドバイスを受けています。

(6) 特定非営利活動法人「宝塚市国際交流協会」

宝塚市での外国人支援、日本語教育、文化ホール運営を行っている歴史のある国際交流 NPO です。

当 NPO は平成 25 年 8 月 26 日に団体会員になりました。



(7) 豊中市市民情報サロン



豊中市はネパール人理事 ニローズが在住し国際交流を推進しています。その関係から登録会員になりました。NPO 活動の広報場所を提供いただき、平成 25 年 11 月末の 2 週間市民サロンのショーウィンドウに国際交流団体の活動展示を掲載させていただきました。

(8) 特定非営利活動法人「ラブとよネット」

豊中市市民情報サロンの新年交流会で知り合い、「お茶の文化で国際交流」のイベントを共同開催しています。「ラブとよネット」の情報発信力と「国際交流団体未来」のネットワークのコラボはお互いの長所を発揮できる連携です。



6・広報活動

(1) 公式ホームページ <http://www.mi-rai.org>



NPO 法人国際交流団体未来の公式ホームページ。設立趣旨、組織運営、活動報告、入会案内、アーカイブとしてメールマガジン「メルマガ未来」を掲載しています。当 NPO の看板ウェブサイトです。Facebook ともリンク。みんなの広場で意見交換できますが投稿と PR 不足により課題があります。

(2) Facebook

NPO 法人国際交流団体未来のイベントや活動の掲載、国際交流に関する記事などを理事が自由に掲載。現在いいね！は60人。今後投稿内容に工夫をしていいね数を増やすことが必要。



(3) FM 宝塚 「たからづか発口笛ラジオ」に生出演

宝塚 NPO センターより推薦を受け平成 25 年 9 月 4 日地元 FM ラジオ「FM 宝塚」にゲスト出演。NPO の設立と活動紹介、今後の活動スケジュールなど説明をしました。おもには当 NPO の設立にあたり日本語教師の縁のことや、海外での日本語教師経験を話しました。

(4) 微博 (ウェイボー)

中国の新浪公司の運営するミニブログサイト。Twitter と Facebook の要素を併せ持ち、中国全体のミニブログユーザーのうちの 57%、投稿数にして 87%を占める。現在、中国で最も人気のあるウェブサイトの一つ。国際交流団体未来も正式登録しており、中国語である故に中国人の閲覧を期待して当理事の姚勇が Web サイトを作成しました。



(5) NPO 法人の検索サイト



兵庫県ボランティアプラザ

http://www.hyogo-vplaza.jp/event/group_detail.php?ID=6365



NPO 法人データベース「NPO ひろば」

<http://www.npo-hiroba.or.jp/search/zoom.php?pk=96865>

7・会員入会・サポーター登録のお願い

NPO 法人国際交流団体未来は皆さまの寄付金、会費で法人運営や国際協力活動の財源を賅っています。助成金や補助金に頼らず、会費と収益事業で運営する事業型 NPO を目指していますが自主財源の確保は一年ではなかなかままならないのが現実です。皆さまの会費と寄付の支援を必要としております。今後は皆さまの地域の国際交流にお役にたてることがあれば関与していくつもりです。さらに今年度からネパールの妊婦や子供に多いヨード欠乏症に対して、会費の10%を使いヨード欠乏根絶のための添加塩カプセルをその活動をしている NPO 法人「ネパール・ヨードを支える会」を通して購入し、国際貢献していきます。どうか NPO 活動の趣旨にご理解いただきご支援を賜りますようお願い申し上げます。

●入会手続き方法について

- ①ホームページの入会案内より、所定のフォームにてお申し込みされる方法
 - ②各理事へ電話にてお申し込みする方法
 - ③別紙入会フォームをファックスにてお申し込みする方法
- いずれでもかまいません。

●会員年会費

正会員 個人 5,000 円 団体 30,000 円

賛助会員 個人 3,000 円 団体 15,000 円

振込口座：ゆうちょ銀行（総合口座）

口座名義人：特定非営利活動法人 国際交流団体未来

口座番号： 1 4 3 8 0 2 9 1 9 5 9 5 1

ゆうちょ銀行以外から振込の場合

【店名】 四三八（読み ヨンサンハチ）

【店番】 4 3 8 【預金種目】 普通預金

【口座番号】 2 9 1 9 5 9 5

●特典：

活動報告、メールマガジンによる情報提供

講演会、セミナーの無料参加

国際理解、国際交流に関する情報提供

視察、スタディーツアーの会員割引

●会費の振り込み

同封振込用紙をお使いください。

NPO 法人 国際交流団体未来
理事長 上田 一彦